

神奈川県鉄道輸送力増強促進会議 令和7年度 要望・回答

京王電鉄

番号	要望事項	R7 要望内容	R7 回答
I 利便性向上			
1 駅施設等の整備			
(1)	高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の整備等	<p>「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」に基づき、バリアフリー化について、整備を進めていただいているところですが、「移動等円滑化の促進に関する基本方針」も踏まえ、誰もがより安全かつ自由に駅を利用できるよう、引き続き、次の事項について、特段に配慮されるよう要望いたします。</p> <p>また、川崎市では、稲田堤駅及び若葉台駅周辺地区において、バリアフリー推進に向けた基本的な考えを示すバリアフリー推進構想を作成しており、当該基本構想等に基づく公共交通特定事業計画の作成及び移動等円滑化にかかる事業を推進し、整備にあたっては、高齢者・障害者など駅利用者の意見を聞きながら進めるよう要望いたします。</p> <p>①転落防止 視覚障害者の安全な移動及び円滑な駅施設利用のため、若葉台駅については2027年度のホームドア整備完了を決定していただいたところですが、京王稲田堤駅につきましても、2029年度以降の整備予定の中、早期に設置していただきますよう、引き続き要望いたします。</p>	<p>弊社では、すべてのお客さまがご利用しやすいよう、バリアフリー法などの関係諸法令に基づき、京王稲田堤駅及び若葉台駅を含め、全ての駅設備の整備を進めております。また、各自治体が開催するバリアフリー関連会議への出席や、バリアフリーに関するお客さまからのご意見・ご要望など、必要な事項については社内で共有化を図り、継続的改善に取り組んでおります。今後も、国・各沿線自治体と共に、各種補助制度を活用して整備を推進してまいりたいと考えております。</p> <p>①転落防止 さらなる高度な安全、安心を実現させるため、お客さまの安全性と列車運行の安定性確保の観点から、京王線全駅へのホームドア整備を実施いたします。</p> <p>ホームドア整備の具体的な完了時期につきましては、乗降客数やホームの狭隘の程度、人身事故や転落事故の発生件数、駅周辺の高齢者施設や障がい者支援施設の有無など、複合的な要因を元に決定しており、また設計・製作から使用開始まで約2～3年を要する事業であり、現在公表している整備スケジュールはその点も踏まえ計画しております。現時点では京王稲田堤駅につきましても、スケジュールどおり設置を予定しておりますので、ご理解賜りたく存じます。</p> <p>また、ホームドアの整備に合わせて、列車とホームとの間の段差および隙間を縮小する対策も全駅で進めてまいります。</p>

番号	要望事項	R7 要望内容	R7 回答
		<p>②バリアフリートイレ等 川崎市内については、全駅のバリアフリートイレ内に大人も利用可能なユニバーサルシートを設置していただいているほか、男女個室トイレの一部にはベビーチェアの設置、若葉台駅には幼児用の小便器や着替え台、ベビーベッドや小児用補助便座を整備していただいているところですが、引き続き、妊産婦・乳幼児連れの保護者等が安心して利用できるような施設(子どもサイズの便器・洗面器・ベビーベッド、授乳室等)など利用者から要望の多い設備の整備についても、取り組まれるよう要望いたします。</p>	<p>②バリアフリートイレ等 神奈川県内の京王稲田堤駅、若葉台駅、橋本駅にバリアフリートイレを整備しており、若葉台駅につきましては、2023年度にバリアフリートイレを含めた旅客トイレの改修を行い、大人も利用できる大型ベッドのほか、幼児用の小便器や小児用補助便座、着替え台やベビーベッドを設置しております。 京王稲田堤駅、橋本駅につきましても、こども用トイレの整備やバリアフリー設備を含めた機能の分散化などを検討してまいります。京王稲田堤駅につきましては、北口は2025年度、南口は2028年度の整備を予定しており、橋本駅につきましては、相模原市様をはじめとする関係者と共に協議を進めている駅移設に合わせた改修を予定しております。</p>

番号	要望事項	R7 要望内容	R7 回答
		<p>③エレベーター、エスカレーター、AED等 県内3駅については、バリアフリー対応としてエレベーターの整備を完了していただいておりますが、傷病者の収容に際し、救急担架を水平にして搬送することが望ましい傷病者も多いことから、救急担架(奥行き2.0m、幅0.6m程度)が容易に収容できるエレベーターについて、駅改良工事にあわせて設置していただくよう要望いたします。</p> <p>なお、空間上の制約などにより、設置まで長期間かかる場合は、当面の代替策として、折りたたみ式の車いすを全駅に用意していただいておりますが、足部等が折りたたむ等、コンパクトにエレベーターへ収納することが可能なサブストレッチャー(搬送補助器具)を装備していただきたく要望いたします。</p>	<p>③エレベーター、エスカレーター、AED等 救急担架を容易に収容できるエレベーターについては、橋上駅舎化などの大規模な駅改良工事に合わせて設置を進めております。</p> <p>神奈川県内の3駅については、バリアフリー対応としてエレベーターの整備を完了しておりますが、既存駅舎における空間上の制約などにより救急担架に未対応の機種となっておりますので、今後大規模な駅改良等を実施する際には、設置に向けた検討を進めてまいります。なお、折りたたみ式の車いすを神奈川県内の3駅を含む全駅の駅務室に用意しており、傷病者の搬送時には消防と連携して対応させて頂いておりますので、サブストレッチャーは配備しておりませんが、必要に応じて検討してまいります。</p>
		<p>④案内表示 AED設置場所については、標識の設置や駅構内図へ記載していただいているところですが、設置場所をインターネットで検索できるよう、日本救急医療財団ホームページの全国AEDマップにおいて設置情報を公開することを要望いたします。</p>	<p>④案内表示 AED設置場所については、弊社ホームページの駅構内マップに記載しております。日本救急医療財団ホームページの全国AEDマップにおける設置情報の公開については、定期的に自治体様からデータ更新の依頼をいただくなど、ご利用のお客さまにご迷惑をおかけしないような仕組みが必要と考えておりますので、引き続き検討を進めてまいりたいと考えております。</p>

番号	要望事項	R7 要望内容	R7 回答
		<p>⑤人員対応 貴社では、利用者への「お声掛け、見守り運動」に取り組んでいただいておりますが、ラッシュ時における改札・精算窓口の駅職員の増員やエレベーター等利用時の駅職員による配慮のほか、利用者へ声かけなどの心のバリアフリーの啓発、車内における情報提供の充実に引き続き取り組まれるよう要望いたします。</p> <p>あわせて、AEDにつきましては、的確に使用できるよう、繰り返しの受講も含め駅係員等への普通救命講習受講の促進について、取り組まれることを要望いたします。</p>	<p>⑤人員対応 今後見通される生産年齢人口減少や働き手不足の進行により、人員の確保が困難なことは、弊社としても経営課題として捉えております。あらゆるお客さまが安全・安心・快適にご利用いただける鉄道サービスを提供し続けるために、DX技術を活用した生産性向上の取り組み等を継続して実施し、限られた要員で駅係員、乗務員を対象とした各種教育・訓練を行ってまいります。</p> <p>2016年からは実際の駅や車両を使用して盲導犬の帯同や白杖を使用するお客さまへのご案内や接客スキルを向上させるための講習会を定期的に実施しており、直近では2026年1月21日に多摩動物公園駅にて開催したほか、ユニバーサルマナー検定(鉄道)の取得促進などの取り組みを継続することにより接客レベルの向上を図るとともに、お客さまへバリアフリー設備の利用マナーの周知を進めるなど、ハード面の整備に加えて、ソフト面での取り組みを推進いたします。</p> <p>また、お客さまに駅および電車を安全かつ安心してご利用いただけるよう、お困りのお客さまに対し係員が積極的にお声かけを行うとともに、周囲のお客さまからもお声かけにご協力いただく「声かけ・サポート運動」を推進しております。加えて、朝のラッシュ時間帯におけるスムーズなご案内・誘導のため、混雑状況に合わせて要員を増やす対応しております。</p> <p>AEDの的確な使用につきましては、係員は普通救命講習を受講しており、3年毎の更新講習を欠かさず受講し、習得した技能が低下することのないよう努めております。</p>

番号	要望事項	R7 要望内容	R7 回答
II その他			
(1)	駅周辺放置自転車対策への協力及び自転車等駐車場用地の提供	<p>自転車等駐車場の設置に際し、駅周辺において新たな用地を確保することは困難な状況となっています。</p> <p>つきましては、自転車等の利用者の大部分が京王線を利用する通勤・通学者であること、また、自転車等駐車場の設置に対する鉄道事業者の協力義務を規定した「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律(自転車法)」の趣旨にのっとり、自ら自転車駐車を整備、運営するほか、自転車駐車場の用地を市町村へ無償提供することや、市町村の行う施設の設置・維持への助成をするなど、自転車駐車対策をより一層積極的に推進すること、また、市町村が行う放置自転車対策に対して、積極的に連携、協力することを要望いたします。</p> <p>また、現在、有償で市町村へ貸し付けている用地の借地料軽減についても、ご検討されるよう要望いたします。</p> <p>なお、市町村としても、自動二輪車(排気量50ccを超えるもの。ただし、側車付きは除く。)の駐車対策を進める必要があるため、自転車等と同様に、自動二輪車の駐車場の設置についても、特段のご協力、ご配慮をお願いいたします。</p>	<p>京王稲田堤駅及び橋本駅近くの高架下用地を、自転車等駐車場および撤去保管のための用地として、一部を除き、公租公課の減免措置を頂くことにより無償にて提供させて頂いており、京王稲田堤駅では、弊社の関係会社が高架下用地を活用して自転車等駐車場を運営しております。</p> <p>また、橋本駅近くの高架下用地を自転車等駐車場および撤去保管のための用地として無償で提供しておりますが、橋本駅舎移設を前提とした協議の中で、将来の街づくりにおける適切な駐輪施設の導入スペースについても、協議を進めさせて頂きたいと考えております。</p> <p>今後も、鉄道利用者の利便性向上及び駅周辺の良好な環境づくりに向け、自転車等の駐車対策に協力してまいりたいと考えております。</p>